

『真光寺川 里親の会』通信

3月号 一通算第120号

2011年3月13日

めだか公園・めだかの学校（小田原）を訪ねて！

「めだかの学校は川のなか♪ そっと覗いて見てごらん♪
そっと覗いて見てごらん♪ みんなでお遊戯しているよ♪
昭和25年、小田原に住んでいた茶木滋が作詞し、翌年、NHK
ラジオ番組「うたのおばさん」で安西愛子が歌い、その後、日
本全国で歌い親しまれ「日本の歌百選」に選ばれている。



めだかの学校のふるさと碑

冬 季は、真光寺川フィールドワークはお休みです。2月13日(日)の例会日は、小田原めだかで有名な小田原へ行ってきました。快晴に恵まれ16名が参加。鶴川駅9時集合。

①めだか公園：小田急線で富水駅下車徒歩15分。昔の水田地帯の面影が残る新柳田用水路の脇を散策できる「めだか公園」と「せせらぎのこみち」を、自然に近い形で整備したもの（平成15年完成）で、近所の報徳小学校児童が作った案内看板も掲げられていました。用水路からのきれいな水が絶えることなくサラサラ流れています。めだかは、冬季のため姿が見られませんでした。途上、ブルドック連れの父娘に出会い、公園まで案内していただき、お話を伺いました。その方は、自宅で小田原めだかを飼育されているそうで、小田原市は、種の保存を目的とした里親制度を導入し、市内の家庭や企業など1千世帯ほどが参加し、協働で保存に力をいれているそうです。



めだか公園のめだか池

②めだかの学校：富水駅へ戻り小田急線で小田原駅へ。そば屋で昼食後、歩いて15分。ここも水田地帯の面影が残る荻窪用水路脇に、ここを舞台に、茶木滋が童謡「めだかの学校」を作詞したことを記念して「めだかの学校のふるさと」碑が立てられ（昭和63年）、水車小屋やビオトープが作られていました。周辺散策の後、小田原城址公園へ。

③小田原城址公園：「日本の歴史公園100選」に選ばれている名城。戦国時代、北條氏の居城として関東支配の中心拠点となり、町田市域も北條氏の支配下にありました。2月は梅まつりで、戦国時代の貸衣装を着た観光客があちこち散策しており、梅はわずかでしたが、紅白の観梅も楽しんで現地解散、三々五々帰路につきました。



めだかの学校のせせらぎにて

《めだかメモ》昔は、どこでも見られたものですが、いまは、自然生息地が激減し、環境庁のレッド・データ・ブックでは「絶滅危惧種b」にランクされています。また、最近、各地で地元のめだかを保護する活動が活発になっています。地域の系統が重視され、小田原は、貴重な在来めだか「小田原めだか」の生息地で、「市の魚」に認定されています。（2009年6月から「酒匂川水系メダカ」に通称変更）

・では、鶴見川水系めだかはいないの？・・・鶴見川水系めだかと思われるめだかが、神奈川県内水面試験場に「川崎めだか」として飼育されています。

（文：岩上 誠次）

広袴調整池にバイオ製剤を投入

広 袴公園の調整池は平成4年に出来てから約20年、土砂や落ち葉、小枝等が堆積し池底のヘドロ化が目立ち真光寺川の汚れの原因の一つとなっていました。かねて広袴町内会や当会が池の浚渫を要望していました。

2月9日、上下水道部の課長さんや担当者が来られ、池の浚渫はいずれ実施せざるを得ないが浚渫した泥は産業廃棄物として処理するため莫大な費用がかかり来年度の実施は無理です。代わりに、4月以降小規模ながら汚れの酷い所の一部泥さらいを実施すると共に、本日試験的に養魚場に使われているバイオ製剤を投入しますとのこと。



きれいになって！バイオ製剤を投入

この製剤は好気性と嫌気性の微生物から成り、生物に影響なく環境にやさしく、ヘドロの分解や悪臭の除去に役立つという。1袋1kgで1000㎡～10,000㎡適用とのこと。高価な製剤だがこれを3袋投入してくれました。この微生物が定着すれば2～3年は効果を発揮するそうで、大いに期待したい。

(文：山本 隆治)

《川の風景》 真光寺川の雪景色。2月14日から15日にかけてこの冬初めての積雪となりました。東京で2cm、横浜で4cmと発表がありました。野田会員から雪景色の真光寺川の写真とメッセージが送られてきました。『2/15 雪が降った朝の真光寺川です。真光寺川が無ければ朝のジョギングはしていないのではないかと思います』 雪の真光寺川もなかなか風情がありますね



下堰親水



雪の五條池

「めだかポスト」

2月は、めだかポストへのご寄付と一木会のご寄附を合算して合計540円でした。里親の会の活動に対して皆さまのご厚志に感謝いたします。

ご厚志を頂くに当って、ご負担をかけない様に「印字済払込取扱票」をポスト脇のファイルに入れてあります。「赤インク印字の払込取扱票」をご利用頂ければ、手数料無料でお振込みが出来ます。またなるべくATMでの振込みをご利用ください。どうかよろしくお願いいたします。

郵便振替 『00150-4-574114』
加入者名 『真光寺川里親の会』

私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。

4月の清掃日は10日(第2日曜日)です、一緒に川をきれいにしませんか・・・

☆ スケジュール 9:30 下堰親水場(下堰橋下流) 集合

09:30 開戸親水場～神明橋間の清掃

11:30 打ち合わせ(「いちよう会館」)

12:30 解散予定

『<http://www.shinkojigawa.com/>』 ホームページへご意見ご感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川1-10-13 TEL/Fax 042-735-0382

事務局：町田市広袴3-24-11 山本隆治 TEL/Fax 042-736-0214 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp